

ふくい街角景気速報

(令和2年5月分)

調査期間 令和2年5月10日～25日 (回答率：90%)

概況

景気の現状判断DIは12.5となり、前月と同値となった。(平成21年1月からの調査開始以降、最低の数値)

景気の先行き判断DIは27.2となり、前月と比べ8.0ポイント上昇した。

■景気の現状判断DI 12.5 (前月比 ±0.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 1.6 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 3.6 ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ 2.4 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

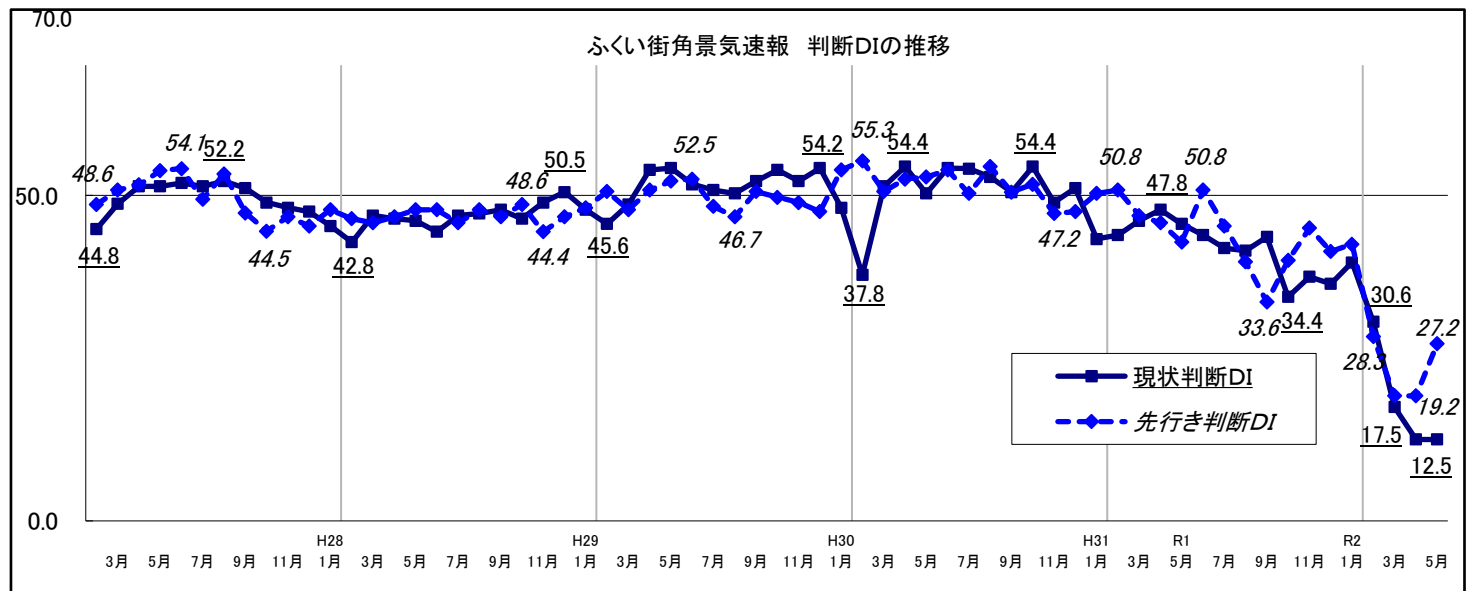
- 外出自粛が終わり、少し売上が改善傾向にあるが、全体の状況としては変わらない。(百貨店、ショッピングセンター)
- 新型コロナウイルス感染対策の影響で、製品の販売が滞り、産地への受注が大きく減少した。(眼鏡)

■景気の先行き判断DI 27.2 (前月比 +8.0)

- 家計動向関連では、前月に比べ 6.0 ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ 9.6 ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ 12.2 ポイント上昇した。

(意見の主な内容)

- 「GO TOキャンペーン」による、国内旅行増に期待。ただ夏休み期間が短いため、効果の程を注視している。(ビジネスホテル)
- 飲食等、少しずつ良い方向にいくと思う。(スーパー)



調査の概要

- | | |
|---------------|---------------------|
| 1. 景気の現状判断DI | 2 P |
| 2. 景気の先行き判断DI | 2 P |
| 3. 判断理由 | (1) 景気の現状判断の理由 3 P |
| | (2) 景気の先行き判断の理由 4 P |
| 4. 参考 | (1) 調査対象の構成 5 P |
| | (2) 調査票 6 P |

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	48	26	17	5
坂井	坂井市、あわら市	9	6	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
	計	100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
悪くなっている 変わらない 良くなっている

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 R1 月 12	R2 1	2	3	4	5 (前月差)	
合計	36.4	39.7	30.6	17.5	12.5	12.5	+0.0
家計動向関連	35.6	42.8	31.0	16.7	11.4	13.0	+1.6
小売	33.3	40.8	32.3	23.3	15.3	17.7	+2.4
飲食	50.0	56.3	33.3	18.8	12.5	16.7	+4.2
サービス	36.4	43.2	27.1	0.0	0.0	0.0	+0.0
企業動向関連	37.5	33.6	28.2	21.9	18.0	14.4	▲3.6
製造業	35.2	28.4	27.2	17.0	14.8	14.1	▲0.7
非製造業	42.5	45.0	31.3	32.5	25.0	15.0	▲10.0
雇用関連	36.5	44.2	34.6	9.6	2.1	4.5	+2.4

○回答別構成比

	年 R1 月 12	R2 1	2	3	4	5 (前月差)	
良くなっている	0.0%	3.3%	1.1%	0.0%	2.2%	0.0%	▲2.2
やや良くなっている	10.0%	11.1%	5.6%	7.1%	4.4%	5.6%	+1.2
変わらない	37.8%	37.8%	30.0%	7.1%	5.6%	7.8%	+2.2
やや悪くなっている	40.0%	36.7%	41.1%	35.7%	16.7%	17.8%	+1.1
悪くなっている	12.2%	11.1%	22.2%	50.0%	71.1%	68.9%	▲2.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 R1 月 12	R2 1	2	3	4	5 (前月差)	
合計	41.4	42.5	28.3	19.2	19.2	27.2	+8.0
家計動向関連	42.2	44.4	28.8	22.8	27.7	33.7	+6.0
小売	39.2	44.2	28.2	25.9	29.8	35.5	+5.7
飲食	50.0	56.3	33.3	12.5	43.8	25.0	▲18.8
サービス	47.7	40.9	29.2	18.8	15.9	31.3	+15.4
企業動向関連	39.1	37.5	26.6	17.2	10.9	20.5	+9.6
製造業	38.6	35.2	26.1	18.2	11.4	19.6	+8.2
非製造業	40.0	42.5	28.1	15.0	10.0	22.5	+12.5
雇用関連	44.2	48.1	30.8	11.5	8.3	20.5	+12.2

○回答別構成比

	年 R1 月 12	R2 1	2	3	4	5 (前月差)	
良くなる	3.3%	1.1%	1.1%	7.1%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる	10.0%	16.7%	7.8%	0.0%	6.7%	12.2%	+5.5
変わらない	44.4%	45.6%	22.2%	7.1%	18.9%	23.3%	+4.4
やや悪くなる	33.3%	24.4%	41.1%	50.0%	18.9%	21.1%	+2.2
悪くなる	8.9%	12.2%	27.8%	35.7%	55.6%	42.2%	▲13.4

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
② やや良くなっている	家計 動向	坂井	百貨店、ショッピングセンター	緊急事態宣言解除に伴い、来店客数が増えたため。
		嶺南	大型小売店	コロナ自粛で家に居る時間が長くなった為、TVゲームや調理家電、テレワーク用にPC等が好調である。
	企業 動向	奥越	電気機械	受注が増加している。
③ 変わらない	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	外出自粛が終わり、少し売上が改善傾向にあるが、全体の状況としては変わらない。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	売上が上がる店・厳しい店ともあり、その差が激しくなっている。しかし、全体では、現状維持位の推移で来ている。
	企業 動向	丹南	電気機械	携帯電話向けの需要は弱含みだが、巣ごもり需要やテレワークの浸透に伴いノートPCやタブレット端末の需要が増加している。
④ やや悪くなっている	家計 動向	福井	百貨店、ショッピングセンター	営業再開により、デイリー商品をお求めになる買上客数が瞬間的に増加したが、進物関係・嗜好品（菓子など）の売れ行きはまだまだ弱い。
		福井	大型小売店	自粛のため、売上が低下し、客数が減っている。
	企業 動向	丹南	鉄鋼	新型コロナウイルス問題の影響により受注ペース減。
		嶺南	コンクリート製品	公共事業の減少。新型コロナウイルスにより、休業を余儀なくされたため。
		丹南	建設業	コロナの影響で、売上・受注共に減少傾向にある。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	新型コロナウイルス感染に伴う外出自粛や休業等の影響から、嶺南地域においても、4月以降観光産業を中心に景気情勢は低迷しているため。
⑤ 悪くなっている	家計 動向	福井	商店街	コロナ問題で休業が続き、ゴールデンウィーク等で好商戦の中での休業となり最悪な状況となっている。
		嶺南	商店街	外国人観光客はゼロに等しくなった。国内観光客も激減した。飲食店や物販店等の消費の落ち込みが大きい。
		福井	小売店	新型コロナウイルスの影響により、売上・客数ともに激減し、全店舗一斉休業した事でさらなる経営悪化は避けられない状況。
		坂井	小売店	コロナにより県外客が皆無であり、売上が半減している。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	新型コロナウイルス感染防止に伴う外出自粛の影響により客数が大幅に減少している。
		福井	スーパー	コロナウイルス感染拡大を受け、休業等もあり、消費が落ち込んでいるため。
		福井	スーパー	新型コロナウイルスの影響により飲食業の方が営業を自粛され、売上が下がった。一般の方の売上は上がった。
		奥越	土産品等販売店	休業要請により休業し、売上がない期間があった。
		嶺南	カフェ	コロナウイルス感染拡大により消費の動向が鈍い。今後も以前の様な消費が戻るか不安です。
		坂井	旅館	新型コロナの影響で新規予約が見込めないし、既存の予約もキャンセルが相次いでいる。
		福井	ビジネスホテル	コロナウイルスによる国内外からの大幅な宿泊の減少。
		坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルスの感染防止の動きもあり、GWイベントの中止を余儀なくされ、臨時休業となり、入場数・売上も激減した。
	福井	旅行代理店	旅行需要（消費者行動）の動きが全く出ていない為。	
	企業 動向	丹南	繊維	コロナウイルス問題の長期化による不安増大。経済の停滞というより停止に近い状態。
		丹南	眼鏡	新型コロナ感染対策の影響で、製品の販売が滞り、産地への受注が大きく減少した。
		福井	一般機械	受注が減少したまま、回復する見通しが無い。
福井		石油関連製品販売	コロナ問題。ガソリンは対前年の60%の販売。原油が高くなり仕入高騰。	
嶺南		運輸	コロナの影響で仕事が少なくなっている。	
雇用	丹南	労働相談員	解雇や休業補償の相談が、大変多くなっている。	

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計動向	福井	観光物産店	緊急事態宣言も解除され、徐々に以前の生活スタイルに戻ってくるはず。
②やや良くなる	家計動向	嶺南	スーパー	飲食等、少しずつ良い方向にいくと思う。
		福井	ビジネスホテル	「GO TOキャンペーン」による、国内旅行増に期待。ただ夏休み期間が短いため、効果の程を注視している。
	企業動向	福井	化学・プラスチック	新型コロナウイルスの感染拡大は収束の方向に向かっており、サービス産業を中心に減少している需要は徐々に回復に向かうと思われるが、他の産業も含めた需要の本格回復までには一定の時間を要するものと思われる。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	新型コロナウイルス感染状況が落ち着いてきたことを受け、県内事業者に対する休業と県民への外出自粛要請が解除されたため、今後は社会経済活動が徐々に再開していくと思われる。
③変わらない	家計動向	丹南	百貨店、ショッピングセンター	新型コロナの影響が色々な面に出ていて、消費意欲が減退しているから。
		嶺南	大型小売店	外出などのレジャーは減ると思うので、その分在宅用の家電は売れるような気がします。
		福井	旅行代理店	現在は非常事態宣言、休業要請を受け、全く業務が無い状況であり、第2波などで再度休業となれば、更に最悪の状態になる。経済活動が少しずつ再開されても、2～3か月は、ウイズコロナの様々な対応等で、まだ良くはならない。
	企業動向	福井	一般機械	受注環境について、年内は厳しいと考えている。
	雇用	嶺南	ジョブカフェ担当者	原子力発電所の安全対策工事等は引き続き進められていることから、嶺南地域においては、建設業、設備事業を中心に需要はあり、現状の景気情勢は続くと思われるため。
④やや悪くなる	家計動向	坂井	百貨店、ショッピングセンター	景気自体が悪くなり、節約傾向になると予想されるため。
		福井	スーパー	所得の低下がゆるやかに起こると思うため。
		嶺南	カフェ	まだ消費の鈍さが続くと思います。特に飲食向けの期限付き商品券を定期的に発行する等、市民に動きを与える販促等が必要だと思います。
	企業動向	福井	一般機械	当社の客先である建設機械業界は、国内生産の需要停滞の兆しがみえ、また、新型コロナウイルス感染拡大の影響により受注が大幅に減少しており、9月頃までは受注回復は見込めない。
		丹南	建設業	ある程度の受注確保はあるものの、延期等先行不透明なことも多い。
	雇用	福井	学校就職担当者	各企業とも業績の落ち込みにより、採用意欲も低下している。
⑤悪くなる	家計動向	嶺南	商店街	新しい標準が出来上がってくるのでしょうか。今までと違うやり方で生活をされる方が出てくると思います。オンライン会議やネットで購入する事など、今までの様にはならないかも知れません。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	次サイクル商材（夏物）の品薄が予測され、早期のクリアランス予測。今シーズンのV字回復は厳しいと思われる。秋以降の需要に期待となる。
		奥越	百貨店、ショッピングセンター	ファッション店などを中心に、コロナ始まって数か月間、昨年売上を割るお店もあり、厳しい状況だ。緊急事態宣言が終了しても、その動きに今のところ改善は見られない。2か月近く休業に追い込まれたお店もある。近く営業開始予定だが、コロナ以前の状態に戻るのに、どのくらいの期間が必要なのか分からない。
		奥越	土産品等販売店	コロナ感染防止対策により、行動制限があることから、観光客が前年並みになるとは考えられない。
		福井	スポーツクラブ	コロナウイルス対策により、営業自粛の影響あり。退会者による会員数減大。収入減の状況が続く為。
		坂井	旅館	緊急事態宣言が解除されたとしても、客足が早急に戻るような雰囲気は全くない。先が見えない不安感が市場に蔓延している。
		坂井	観光・レジャー施設	新型コロナウイルスの感染拡大防止により、個人客は大幅に減少し、さらには団体客の予約が相次ぎキャンセルとなっており、厳しい状況が続く。
		企業動向	奥越	繊維
	雇用	丹南	繊維	コロナウイルスの克服の道筋が見えないことによる不安。とにかく見通しが立たない。
		嶺南	食品	全体的に荷動きが悪い傾向の上に、コロナが今後大きく影響する見込み。
		福井	印刷関連	コロナウイルスが発端で、ペーパーレス化が加速し、印刷業界はますます厳しくなると思います。
		福井	金融機関	新型コロナウイルスの長期化により、家計収入はマイナス傾向、企業は外部接触の自粛、という状況。費量の回復に時間を要し、更なる景気悪化が懸念される。
		福井	運輸	コロナウイルス関係で製造業の稼働が落ちており、いつまで続くのかわからない。
		丹南	労働相談員	新型コロナの影響は、今後1～2年は続くと思われる。企業にとって、景気の低迷はこれから本格化してくるものと思われる。
福井	人材派遣会社	コロナウイルスの影響から見通しが立たない。		

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	3
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	1
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)